

# 愛国心・国家主義・国際主義と多文化主義に対する態度

○金 愛慶<sup>1</sup>・久保田健市<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>名古屋学院大学, <sup>2</sup>名古屋市立大学)

キーワード: 愛国心, 国家主義, 多文化主義, 国際主義

## Attitudes toward Patriotism, Nationalism, Internationalism, and Multiculturalism

Aekyoung KIM<sup>1</sup> and Kenichi KUBOTA<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>Nagoya Gakuin University, <sup>2</sup>Nagoya City University)

Key Words: patriotism, nationalism, multiculturalism, internationalism

### 目 的

従来より国家・国民に対する態度を測る研究 (Karasawa, 1994; Kosterman & Feshbach, 1989) では, 自国家・国民に対する肯定的な認知である「愛国心」と他国家・国民との比較をもとに自国家・国民を肯定的に評価しようとする「国家主義」を区別することが提唱されてきた。これに対し Staub(1997) は, 愛国心についても「盲目的愛国心」と「建設的愛国心」の2つに区別できると論じている。本研究は, Staub(1997) の議論をふまえ, 新たに国家・国民に対する態度を測る「愛国心・国家主義・国際主義態度尺度」(Patriotism-Nationalism-Internationalism Attitudes Scale, 以下 PNI 尺度) を作成し, 異文化接触や多文化主義に関連する態度との関連を検討する。

### 方 法

【調査対象】札幌・東京・大阪・広島地域の4年制大学に通う大学生 780人(男性 441人, 女性 339人, 年齢 18-32歳,  $M=19$ ) 【質問項目】 1. PNI 尺度 Karasawa(1994)および Staub(1997)を参考に, 盲目的愛国心・建設的愛国心・国家主義・国際主義の各下位尺度に該当すると考えられる28項目(5段階)の尺度を新たに作成した。 2. 異文化接触: 外国滞在経験, 外国人友人数, 海外事情を伝えるマスメディアへの接触など 10項目(4段階) 3. 文化的同化(独自性維持)規範意識: 外国人が公共・同胞集団・家庭の3つの場において, 日本文化(あるいは, 自らの文化)を実践するべきか否かに関する6項目(10段階)。 4. 多文化主義への態度: 多文化主義の導入が日本社会に及ぼす正負の影響に関する8項目(7段階) 5. 外国人支援政策への態度: 日本で暮らす外国人を支援する政策への賛否に関する10項目(4段階)。 【手続き】 4つの地域で, 約 120 ~ 350人の集団を対象に調査票を配布し, \*: $p<.05$ , \*\*:  $p<.01$

調査を実施した。

### 結果および考察

【尺度作成】 PNI 尺度に対し, 因子分析(主成分分解・プロマックス回転)を行い, 解釈のしやすさから4因子を抽出した。因子負荷量が.40未満の項目を削除し, 「盲目愛国心」(5項目:  $\alpha=.77$ ) 「国家主義」(7項目:  $\alpha=.70$ ) 「建設的愛国心」(7項目:  $\alpha=.71$ ) 「国際主義」(5項目:  $\alpha=.68$ ) の各下位尺度を作成した。その他の質問項目については, 主成分分析の結果をもとに「異文化準接触」(5項目:  $\alpha=.77$ ) 「異文化直接的接触」(4項目:  $\alpha=.61$ ) 「文化的同化規範意識」(6項目:  $\alpha=.79$ ) 「文化的独自性維持規範意識」(6項目:  $\alpha=.84$ ) 「多文化主義に対する態度」(6項目:  $\alpha=.67$ ) 「外国人支援に対する態度」(10項目:  $\alpha=.74$ ) の各尺度を作成した。 【相関分析】 PNI 尺度と他の尺度の間で Spearman の順位相関係数を求めた (Table 1)。盲目的愛国心 ( $\rho=.21$ ) と国家主義 ( $\rho=.22$ ) は文化的同化規範意識と, 建設的愛国心 ( $\rho=.11$ ) と国家主義 ( $\rho=.16$ ) は文化的独自性維持規範意識との間で, それぞれ正の相関が見られた ( $p<.01$ )。すなわち, 愛国心の違いにより多文化包摂に対する態度が質的に異なることが示唆された。一方で, 多文化主義の重要性などに対する態度を高めたのは国際主義 ( $\rho=.27$ ,  $p<.01$ ) のみであり, 愛国心と国家主義は明確な関連を示さなかった。また, 外国人支援に対する態度はすべての尺度と正の相関が見られた。

Table 1

PNI尺度の下位尺度と多文化主義関連指標との順位相関係数

	盲目的愛国心	建設的愛国心	国家主義	国際主義
異文化準接触	.09 *	.49 **	.24 *	.11 **
異文化直接的接触	.04	.05	.05	-.03
文化的同化規範意識	.21 **	.06	.22 **	-.01
文化的独自性維持規範意識	.03	.11 **	.03	.16 **
多文化主義に対する態度	-.05	-.01	-.02	.27 **
外国人支援に対する態度	.08 *	.19 **	.16 **	.32 **

の集団を対象に調査票を配布し, \*: $p<.05$ , \*\*:  $p<.01$